

国立大学法人兵庫教育大学経営協議会（第5回）議事要旨

日時 平成28年 1月20日（水）15時30分～16時45分
場所 神戸ハーバーランドキャンパス「兵教ホール」

審議に先立ち、前回（第4回）の議事要旨（案）の確認が行われ、原案のとおり了承された。

議 事

1 審議事項

(1) 第3期中期目標原案・中期計画案について

福田副学長から、配付資料2-1、-2に基づき、第3期中期目標原案、中期計画案及び「所要の措置について」が求める内容に基づかない変更箇所について説明が行われ、原案のとおり了承された。また、1月22日（金）までに文部科学省へ提出することについて併せて説明が行われた。

(2) 第3期中期目標期間における「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」について

福田副学長から、配付資料3-1、-2に基づき、第3期中期目標原案・中期計画案の「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」として申請することについて説明が行われ、原案のとおり了承された。

委員による主な意見は次のとおり（○：意見・質問，●：回答）

○文部科学省は、どのような意図で本件の提出を求めているのか。

●中期目標の未達成を恐れて低い目標を立てるようなことがないよう、各大学の意欲的な取組を後押しすることが文部科学省の意図するところだと考えている。

(3) 平成28年度国立大学法人兵庫教育大学予算編成方針について

事務局長から、配付資料4、参考資料1、2に基づき、平成28年度国立大学法人兵庫教育大学予算編成方針について説明が行われ、原案のとおり了承された。

2 報告事項

(1) 平成28年度国立大学法人運営費交付金等内示の概要について

事務局長及び財務課長から、配付資料5-1～-3に基づき、平成28年度国立大学法人運営費交付金及び施設整備費内示の概要について報告が行われた。

○意欲的な取組をするための予算が削られたのであれば、選択と集中ということを考えないと、全てが中途半端に終る危険性はないか。

●予算がつかなくとも学内資源の再配分により、大学の向かうべき方向へ、やるべきことはやる必要がある。

●第3期は大きな変革が予想され、あらゆることを織り込んだ経営感覚が必要とされる。

●重点支援の3類型の選択がどのように反映されたかを見ると、減額幅に違いが出ている。また、規模の大きい大学が選択した重点支援③については、指定国立大学という新たな考えが提案され、規制緩和等により大学運営に自由度を持たせることが検討されている。

(2) 平成28年度大学院学校教育研究科入学者選抜状況について

福本副学長から、配付資料6に基づき、平成28年度大学院学校教育研究科入学者選抜（8月選抜、11月選抜）状況について説明が行われた。

(3) 寄附金の受入れについて

教育研究支援部長から、配付資料7に基づき、前回の経営協議会以降に受入れ決定された寄附金について報告が行われた。